ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2025−26 Vol.2

ガバナー月信 8月号

ガバナー 吉川健之

UNITE FOR GOOD

よいことのために 手を取りあおう

Rotary District 2660

ガバナー月信 8月号　目次

1　ガバナーメッセージ 人がつながる、想いがつながる －会員増強月間に寄せて－

2　地区会員増強・新クラブ結成推進月間にあたり

4　大阪グローバルRC設立ご挨拶

6　2028－29年度 ガバナー候補者推薦受付について

8　RI第2660地区 2025－26年度のための地区研修・協議会 決算報告

9　RI第3地域（近畿地区）会員増強意見交換会 参加報告

10　ロータリー財団 グローバル奨学生の渡航前オリエンテーション 報告

11　青少年交換 来日生・派遣生歓送会 報告

12　カルガリー世界大会 超我の奉仕レセプションに参加

14　米山奨学生学友会（関西）40周年記念式典 報告

17　2026学年度 米山奨学金指定校担当者説明会 報告

19　国際ロータリー第2660地区 2025－26年度 地区大会のご案内
温故創新の精神でつながる「学びと交流」の地区大会

21　第2660地区ガバナー杯 今年で第35回！～交流の力でつながるロータリー～

22　地区ローターアクト 活動報告

24　第2660地区 RC及びRAC 会員の状況

27　MY ROTARY 登録状況

28　敬弔

人がつながる、想いがつながる
― 会員増強月間に寄せて ―

2025－26年度 国際ロータリー
第2660地区 ガバナー
吉川健之
（大阪北RC）

ロータリーの仲間の皆さま、8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。今月は、会員の拡大と維持というテーマに、改めて真剣に向き合う機会として位置づけられています。

本年度、私は「会員増強」を地区の最大のテーマと認識しています。クラブの持続可能性を支え、次代へとバトンをつなぐためには、新たな仲間を迎え入れると同時に、今すでにロータリーを支えている仲間の皆さまが、安心して、そして誇りをもって在籍し続けられる環境を整えることが重要です。

本年度は、拡大増強委員会の主導にもと、会員増強ガバナー表彰制度をスタートさせます。積極的に会員増強へのチャレンジをお願いいたします。

一方で、単に数字を追うだけではなく、「人と人とのつながり」を実感できる機会を増やし、ロータリーに属することの意味や喜びを一人ひとりが感じられるような工夫も求められます。

そこで本年度、第2660地区では、退会防止を目的とした「クラブ横断型の交流活性化」に取り組んでまいります。地区内の各クラブの垣根を越え、共通の趣味やスポーツを通じて自然なつながりを育む場を数多く設けていく予定です。すでに、野球、ボウリング、囲碁といった活動が候補に挙がっており、これらをきっかけに新たな友情とネットワークが生まれることを期待しています。

さらに、これらの取り組みを支えるために、「交流活性化委員会」を新たに設置します。この委員会は、地区内クラブの交流を促進し、イベントの企画や情報の共有を通じて、より多くの会員の皆さまが活動に参加しやすくなるようサポートしてまいります。

加えて、第2660地区のホームページ内に、新たに「TOMOGAKIサイト」という名称の特設ページを立ち上げました。これは、クラブを越えた会員同士の交流の場として、イベント情報の告知や参加者募集、趣味・関心ごとのつながりを後押しする機能をもつページです。デジタルの力も活用しながら、リアルとオンラインの両面で交流を深める環境を整えてまいります。

拡大増強委員会によるクラブの会員増強に繋がる取組みに加え、交流活性化委員会のクラブ活性化へのさまざまな企画もあわせ、地区全体でこれまで以上に会員増強へ取り組んでまいりたいと思います。

私たち一人ひとりの出会いと関わりが、ロータリーの未来をつくっていきます。どうか皆さま一人ひとりが、地域のクラブを超えてつながることを楽しみ、新たな仲間の輪を広げていただければ幸いです。

今月が、皆さまにとって新たなつながりと気づきの月となりますよう、心より願っております。

地区会員増強・新クラブ結成推進月間にあたり

拡大増強委員会 委員長
樋口武英
（大阪東RC）

吉川ガバナーの方針の中に「学びと交流を通して」を中心軸においた会員増強・退会防止戦略が有ります。その実現のために今年度よりクラブ奉仕・拡大増強委員会は交流活性化委員会と拡大増強委員会の2つの委員会にわかれました。この２委員会が互いに協力して会員増強・退会防止活動を今まで以上に強力に進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

「地区会員増強・新クラブ結成月間」に際しては、当委員会に毎年約10クラブから卓話のご依頼をいただいております。今年度は、新たに設置された「交流活性化委員会」の活動内容をご理解いただくためにも、両委員会による共同での卓話を予定しております。ご依頼の際には、ぜひその旨お含みおきください。

さらに、5月24日に開催された「2025－26年度のための地区会員増強セミナー」において、会員一人ひとりが主体的に考え、多くの“気づき”を得られるよう、一方通行型の卓話に加えて「ファシリテーション方式」の導入をご提案させていただきました。このたび、その内容をわかりやすくまとめた「ファシリテーション説明資料」を作成いたしました。ご希望のクラブには、ガバナー事務所を通じてデータでお届けいたしますので、お気軽にご依頼ください。

また、当委員会提案による「会員増強に係るガバナー表彰制度」（次頁参照）の新設ですが、目的は会員増強に積極的に取り組むクラブ及びロータリアンを地区大会において賞賛することで、より一層の増強を期待するとともに、優れた会員増強事例についてはRI第2660地区全体で情報を共有することによって、会員増強に積極的に取り組む文化を創出していくことを目的としております。この制度が軌道に乗るには各クラブの皆様のご理解とご協力が必要です。どうぞご協力よろしくお願いします。

ところで、6月30日現在の会員数の変化ですが、2021年 3,455名（前年99名減）2022年 3,404名（前年51名減）・2023年 3,385名（前年19名減）・2024年 3,381名（前年4名減）2025年 3,341名（前年39名減）です。5月末の会員数報告では前年より115名増と大幅な会員増でしたので喜んでいたのですが、６月退会者数が198名で前年同月より86名も多い状況です。大変厳しい状況です。

クラブだけでなく会員ひとりひとりが新しい取り組みを工夫して頂き、会員増強と退会防止を図る行動の推進をお願い致します。

今年度のRI会長メッセージは「Unite for Good」です。皆さんと一緒になって「良いことのために手を取りあい」頑張ってまいりますのでどうぞよろしくお願いします。

会員増強ガバナー表彰　選考基準

第１　概要

会員増強に積極的に取り組むクラブ及びロータリアンを賞賛し、会員増強に対する関心を高めていただき、より一層の増強を期待するとともに、優れた会員増強事例については、RI第2660地区全体で情報を共有することによって、会員増強に積極的に取り組む文化を創出していくことを目的としております。

なお、表彰部門は、クラブ表彰とロータリアン表彰の２つを創設し、クラブ表彰には純増数部門と純増率部門を設け、ロータリアン表彰については各クラブにおける新入会員推薦者数に依るところとします。

第２　選考基準

～クラブ表彰～

【対象クラブ】

2025年7月1日から2026年6月30日までの期間にロータリークラブとして活動し、
2026年6月30日時点でRI第2660地区に所属するクラブ（但し、新設クラブは除く。）

【対象入会者および対象期間】

2025年7月1日から2026年6月30日までの期間に新たに入会した者で、2026年6月30日時点でRI第2660地区内のクラブの会員である者

【受賞基準】

《純増数部門》対象期間を通じて、会員純増数の最も多いクラブ
《純増率部門》対象期間を通じて、会員純増率（期末会員数÷期初会員数）の最も高いクラブ

～ロータリアン表彰～

【対象者】

2025年7月1日から2026年6月30日までの期間にロータリアンとして活動し、2025年6月30日時点でRI第2660地区内のクラブの会員である者（但し、新設クラブの会員は除く）

【受賞基準】

年度を通じて、最も多くの新入会員を推薦した者

第3　進め方

- 年度終了時に各クラブ事務局へ「会員増強ガバナー表彰」に関するフォーマットの送付及び回収
- 受賞基準に基づき、クラブ奉仕・拡大増強委員会が集計と精査をおこない、取り組み事例の聴取の上、補足資料を添えてガバナーに提出
- 選考基準の改訂等については、表彰終了後から次年度の開始迄に検討し、見直されるものとする

大阪グローバルRC設立ご挨拶

大阪グローバルRC 会長
浦島　睦

皆様こんにちは。大阪グローバルRC会長の浦島睦でございます。クラブを代表して設立のご挨拶をさせて頂きます。

4月15日に国際ロータリーより承認をいただき、伝統あるこの2660地区に大阪グローバルRCを立ち上げさせて頂きました事は、幸甚の至りでございます。私と幹事の喜多永治君は2650地区に18年間、他の6名のメンバーも数年間所属しておりました。この８人は会社も生活拠点も大阪であり、前々から2660地区に憧れを抱いておりましたが、その夢を実現できる出会いが2年前にございました。

奈良県下IMのディスカッション講師に宮里唯子PGがお越しになられ、ご縁をいただき2660地区に新クラブを設立したい思いを相談しましたところ、快くアドバイスを賜り、数ヶ月後にはアドバイザーにご就任いただきまして、手厚いご指導を受けながら進めて参った次第でございます。

このように設立に向けてお力添えを頂きました宮里唯子PGを始め、ガバナー事務所員の皆様、地区内会員の皆様に感謝を申し上げます。

また、6月3日には早速、IM第6組六輪会新旧会長幹事会にお招き頂き出席者の皆様と歓迎ムードの中、とても友好的に交流させていただきました。

当クラブの例会は、ホテル日航大阪にて毎月第一第三火曜日の12時半から開催しております。会員数はチャーターメンバーが22名、7月末現在は24名で、構成はロータリー新入会員が12名、元ロータリアンが10名でございます。

中でもロータリーの醍醐味である国際奉仕は、寄付だけではなく現地に赴き子どもたちへhand In handの事業を実施し、国際ロータリーの第一目標であるポリオ根絶に於いても、野生株の点在する地域に赴きワクチン投与活動を行う予定でございます。

そして、誠におこがましい事で恐縮ですが、長年お世話になりました第2650地区との交流の架け橋になれたら嬉しく存じます。

当クラブは甚だ若輩でございますので何卒、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げる次第でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

Rotary
Club of Osaka Global
WHEREVER THEY ARE,
WE'RE THERE.

ARY CLUB

Rotary
UNITE FOR GOOD
ROTARY CLUB

2028－29年度
ガバナー候補者推薦受付について

2025－26年度 国際ロータリー
第2660地区 ガバナー
吉川健之
(大阪北RC)

直前ガバナー
地区ガバナー指名委員会 委員長
大橋秀典
(東大阪東RC)

国際ロータリー細則　第12条12.010.「ガバナーノミニーの選出」、12.020.「ガバナーの選出手続」、12.030.「指名委員会手続」により、2027－28年度ガバナー候補者の推薦を下記の通り受付けます。

なお、国際ロータリー細則 第12条12.030.4.「委員会による最適任のロータリアンの指名」(**委員会はガバナー職の任務を遂行することのできる最適任のロータリアンを指名するものとし、その選出の範囲は地区内クラブによって推薦された候補者に限定されるものではない**) につきましても、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

【2028－29年度 ガバナー推薦要領】

1. 候補者の資格要件

(1) 国際ロータリー細則 第16条16.010.

(a) 地区内の機能しているクラブの瑕疵なき会員であるものとする。

(b) クラブ会長を全期務めた経験があること、または最低 6 カ月間クラブの創立会長を務めた経験があるものとする。

(c) 第16条16.030.「ガバナーの任務」(次項) と責任を果たす意思があり、これを果たすことができる者であるものとする。

(d) 細則に定められているガバナーの資格条件、任務、および責任を熟知しているものとする。

(e) このロータリアンが、ガバナーの資格条件、任務、責任を理解し、ガバナーとしての資格条件を備えており、これらの任務と責任を引き受け、これを忠実に果たす意思を持ち、それができる状態にあることが明記された声明書を国際ロータリー (以下「RI」と称する) に提出するものとする。

(2) 国際ロータリー細則 第16条16.020.

就任時に、国際協議会に全期間を通して出席しており、少なくとも7年以上ロータリアンであり、第16条16.010.の資格条件を引き続き保持していなければならない。

2. クラブによる推薦手続き (国際ロータリー細則 第12条12.030.3.)

推薦は候補者を推薦するクラブの例会で採択され、幹事により証された決議によって提出されるものとする。

3. 推薦受付期間

2025年８月１日 (金)～ 同年9月30日 (火)

4. 提出書類

(1) クラブ会長の推薦書 (地区書式)
(2) 候補者履歴書 (地区書式)
} ガバナー事務所にご請求下さい。

5. 提出方法 (郵送に限る)

＜宛先＞ 〒541－0052 大阪市中央区安土町1－5－11　トヤマビル東館6階
国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所 『地区ガバナー指名委員会委員長　大橋秀典』親展

国際ロータリー細則 第16条 ガバナー　16.030. ガバナーの任務

ガバナーは、その地区において、理事会の一般的な指揮、監督の下に職務を行う RI の役員である。ガバナーは、地区内のクラブを啓発し、意欲を与えるものとする。ガバナーは、元、現任、次期地区リーダーと協力して、地区内における継続性を確保するものとする。ガバナーは、次の事項の責任を負う。

(a) 新クラブを結成すること。
(b) 既存クラブを強化助成すること。
(c) 会員増強を推進すること。
(d) 地区およびクラブのリーダーと協力し、理事会の提唱する地区リーダーシップ・プランへの参加を奨励すること。
(e) 地区内のクラブに対する指導および監督を行うことで、ロータリーの目的を推進すること。
(f) TRF (ロータリー財団) を支援すること。
(g) クラブ間およびローターアクトクラブ間、およびクラブ、ローターアクトクラブ、RI の間の良好な関係を促進すること。
(h) 地区大会を計画、主宰すること。PETS および地区研修・協議会の計画・準備にあたるガバナーエレクトに協力すること。
(i) 個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと。その際には、以下を行うため、ガバナーの出席が最大限の成果を生むような機会を選ぶようにする。
    1. ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
    2. 弱体および問題のあるクラブに特別な関心を払う。
    3. 奉仕活動への参加に対するロータリアンの意欲をかきたてる。
    4. クラブの定款および細則が、組織規定を順守していることを確認する。
       規定審議会開催後は特にこれを行う。
    5. 顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自ら表彰する。
(j) 各クラブに対して月信を発行すること。
(k) 会長または理事会の要請により、速やかに RI に報告を提出すること。
(l) ガバナーエレクトに対して、国際協議会の前に、クラブの状況について詳細な情報を提供し、強化策を提案すること。
(m) 地区における指名および選挙が、組織規定および RI の規定の方針を遵守するよう計らうこと。
(n) 地区内のロータリアンのグループの活動について定期的に尋ねること。
(o) 地区の文書をガバナーエレクトに引き継ぐこと。
(p) RI 役員の職責に属するその他の任務を遂行すること。

RI第2660地区 2025－26年度のための
地区研修・協議会 決算報告

日時：2025年4月5日（土）
場所：大阪国際会議場

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算		決算		差額	備考
地区研修･協議会 クラブ登録料	10	400,000	9	360,000	－40,000	10～19名のクラブ
	35	2,800,000	36	2,880,000	80,000	20～39名のクラブ
	24	2,640,000	24	2,640,000	0	40～69名のクラブ
	2	260,000	2	260,000	0	70～99名のクラブ
	3	480,000	3	480,000	0	100～149名のクラブ
	3	600,000	3	600,000	0	150名以上のクラブ
普通預金口座利息				24	24	
収入合計	77	7,180,000	77	7,220,024	40,024	

【支出の部】

（単位：円）

内容	予算	決算	差額	備考
会場費・付帯設備費等	2,225,350	2,438,910	213,560	
GEプレゼン映像制作費	856,900	856,900	0	
弁当（ライトハウス）	0	0	0	
記録（記録撮影、動画編集）	489,500	473,000	－16,500	
印刷費（アテンダンスカード）	104,500	48,400	－56,100	
印刷費（プログラム、出入口看板）	760,100	749,100	－11,000	
会場費等（飲料、救護ベッド）	515,471	532,124	16,653	
会場費（事前説明会）	48,910	27,900	－21,010	
雑費（損害保険）	29,700	33,000	3,300	
人件費（業務分担協力）	1,000,000	1,000,000	0	
会場設営費（プロジェクターレンタル）	176,000	0	－176,000	
謝金	0	0	0	
振込手数料・通帳手数料	1,925	7,480	5,555	
予備費	971,644	0	－971,644	
合計	7,180,000	6,166,814	－1,013,186	
収支差額	0	1,053,210		

地区活動費	6,126,790

RI第3地域（近畿地区）
会員増強意見交換会 参加報告

ガバナーエレクト
横田孝久
（東大阪RC）

開催日時：2025年6月17日（火）　15:00～17:30
開催場所：リファレンス大阪駅前第4ビル会議室
参加人数：25名（内1名は懇親会より参加）

6月17日に開催されたＲＩ第3地域（近畿地区）会員増強意見交換会に参加してまいりましたので、報告致します。

この会合は一昨年「第３地域戦略計画推進セミナー」として、また昨年は「第3地域行動計画推進セミナー」として、どちらも新年度の7月に神戸ポートピアホテルで開催されました。昨年は近畿エリア、九州エリア、中四国エリアより参加者が一堂に会しましたが、今年は中四国エリアを広島にて、九州エリアは大分にてそれぞれ開催され、最後の近畿エリアの意見交換会が今回大阪で開催されました。

四宮孝郎RI理事ノミニー、中川基成次年度RMC（RID2650）、中野均次年度ARRFC（RID2640）、簡仁一ARPIC、谷宗光次年度ARPIC（RID2640）、延原健二次年度ARMC、瀧満次年度RPIC（RID2720）、堀川貴史次年度RRFC（RID2720）と計8名の地域リーダーのもと、第2640地区、第2650地区、第2660地区、第2680地区の4つの地区よりGE、GNほか次年度の行動計画推進リーダー、会員増強委員長、RAC委員長ロータリー財団委員長、公共イメージ向上委員長とRA代表が意見交換会に集まりました。

第2660地区からは四宮孝郎PG、簡仁一PG、延原健二直前PGの3名のPGの他、吉川健之GE、地区委員会より4名、RAより1名、私含め計10名が参加しました。

延原直前Gの司会のもと、中川基成次年度RMC（あすかRC）の開会挨拶で意見交換会が始まり、参加者は3つのグループに分かれてファシリテーション方式で下記2つのテーマについて議論しました。

第1セッション：「行動計画を会員増強・新クラブ結成に活かすには」
第2セッション：「RAC活性化のアイデア交換」

そして最後は四宮孝郎RI理事ノミニーの閉会挨拶で意見交換会は終了となりましたが、続く懇親会の場においても活発な意見交換が行われ、参加者は多くの気づきを得たことと思います。

ロータリー財団 グローバル奨学生の
渡航前オリエンテーション 報告

ロータリー財団委員会
奨学金小委員会 委員長
渡邊　徹
（大阪東RC）

当地区では、昨年11月、厳正なる書類及び面接選考を経て、2024－25年度（25年度派遣）グローバル奨学生候補者として、三池桃那（みいけももな）氏を選定いたしました。重点分野は「基本的教育と識字率向上」であり、留学先はイギリスのサセックス大学で、国際教育開発コースにすすみます。代表提唱クラブは当地区の大阪西RCと第1145地区のRC Storrington and Pulboroughです。

奨学生候補者は、渡航前に当地区が実施する渡航前オリエンテーションへの参加が義務付けられており、これを下記のとおり実施しましたので報告いたします。

実施日時：6月13日17時から18時
実施場所：ガバナー事務所
出 席 者：三池桃那氏、吉﨑地区代表幹事、岩崎隆氏（大阪西RC）、新堂地区ロータリー財団委員長、
渡邊奨学金小委員会委員長、糸野奨学金小委員会委員

オリエンテーションでは、まず、三池氏がプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは、三池氏がこれまで通算約4年にわたりヨルダンのパレスチナ難民キャンプにおいて活動してきた経歴が紹介されました。ヨルダンのパレスチナ難民は、第一次中東戦争や第三次中東戦争において増加し、その人数は約230万人に及ぶとのことで、三池氏は13か所ある難民キャンプの一つにおいて、女性プログラムセンター等で活動し、具体的には、小中学校における出張授業やアクティビティ支援、女性プログラムセンター利用者の家庭訪問等を行っていたことが報告されました。サセックス大学では、主として難民教育開発の授業を受講し、パレスチナ難民の教育支援の分析と提案を研究して、将来は教育開発の専門家として活動したいという決意が表明されました。

新堂地区ロータリー財団委員長からは、G奨学生の選考は、活動歴が7重点分野に関わっていることが求められるが、三池氏はまさにその要件を満たしていることがプレゼンテーションでも実感できて、改めて三池氏を選考してよかったとの講評が述べられました。

続いて、渡邊奨学金小委員会委員長から、グローバル奨学生の責務、出発の準備、海外滞在の心得、現地での交流の注意事項、ハラスメントに関するロータリーの方針、帰国後に行うべきこと等の説明が行われました。

その後、激励会が行われ、大橋G、吉川GE及び森本次年度代表幹事も参加される中、三池氏がG奨学生として無事修了して帰国されることを祈願して終了しました。

青少年交換 来日生・派遣生歓送会 報告

青少年交換委員会
2024－25年度 委員長
廣田亮彦
（大阪北梅田RC）

青少年交換委員会の2024－25年度の最後の行事である来日生・派遣生歓送会が6月14日、17時30分より関係者55名出席の下、シティプラザ大阪で開催されました。(なお、以下地区役員肩書は、当時の肩書で記載させていただきます。)

まず、歓送会に先立ち、14時30分から第8回派遣候補生オリエンテーションが行われました。今回は、長期ではアメリカ2名、フィンランド1名を派遣予定であり，各派遣候補生による総合プレゼンテーションが行われました。半年以上にもわたるオリエンテーションの成果を実感できたとともに、今後の派遣生活の充実を十分期待できるプレゼンテーションでした。各派遣候補生は、ピンバッジや名刺等の贈呈がなされ、この時点で３名の派遣候補生は正式に派遣生となりました。

オリエンテーションに引き続き、来日学生のスピーチ発表会が開催されました。

吉川GEの挨拶の後、4名の来日学生が、この10か月の交換留学で得た経験を日本語でスピーチされました。また、参加できなかった1名も発表動画を送ってきてくれました。皆、日本語の習得はもちろん、日本文化に触れることで大きく成長されたことを実感できるスピーチでした。この10か月間は、それぞれの来日学生にとって貴重な経験であったと思います。片山PDG、延原直前Gから、講評、アドバイスをいただきました。

来日学生のスピーチ終了後、来日生・派遣生歓送会が開催されました。

延原PGの挨拶に続き、片山PGの乾杯にて歓送会がスタートしました。会の進行はROTEXのメンバーが企画し、司会も務めてくれました。

まず、派遣生（長期交換のみならず、短期交換希望者も参加してもらいました）には、あらためて派遣に向けた意気込みを語ってもらいました。長期交換だけではなく，また、来日生、派遣生、ROTEXが出し物を披露し、大変盛り上がりました。派遣生と来日生がオリエンテーションや青少年交換の諸活動の中で懇親を深めることができたのも、ROTEXのメンバーの活躍によるところが非常に大きかったと思います。

会の後半には、延原PGより、来日学生に対し青少年交換終了の証が授与されました。また、ホストファミリーを務めていただいたご家庭に対する感謝状の贈呈もあり、最後に吉川GEからの帰国される来日学生とこれから海外に行く派遣生に向け激励のことばを頂戴しました。

その後、参加者全員での写真撮影を行い、閉会となりました。

カルガリー世界大会
超我の奉仕レセプションに参加

溝畑正信
(大阪上方RC)

この度私は、2024－25年度超我の奉仕賞受賞の栄に浴したことにより、ステファニー A. アーチック国際ロータリー会長から国際大会カルガリーでの超我の奉仕レセプションに招待を受け参加しました。6月21日(土) 17:00－18:30 Hyatt Regency Calgaryで開催されました。

このレセプションは、2021-25年度の4年間における「超我の奉仕賞」受賞者とメンバーシップ・ソサエティのプラチナ／ゴールドメンバーを対象としたもので、ステファニー・アーチックRI会長が招待されたものです。

会場にはおよそ100人余りが参加し、始めにアーチック会長がロータリーへの貢献に対し感謝の念を述べられ、次に次年度会長に選ばれたフランチェスコ・カレッツォ氏を紹介されました。カレッツォ会長エレクトは私と同じ歯科医で、個人的にも大変親しみを感じました。1週間前に息子たちと食事をしていた時に、次年度の会長指名を受けた、通常RI会長になる人は3年前から分かっていて準備期間があるのだけれど、突然に決まったもので、何とか皆さんの協力をお願いして職責を全うしたいと話されていました。

参加者は各々グラスを片手に気軽にフレンドシップを深めました。超我の奉仕賞、並びにメンバーシップ・ソサエティのプラチナ／ゴールドメンバー受賞者共にインディアとアメリカが多いという印象です。日本人は私一人だけでした。

今回私の超我の奉仕賞受賞は、私の38年余りのロータリー活動を評価して頂いたと思い、感激しています。

- 2008年ロータリー学友中心のロータリークラブである大阪ネクストロータリークラブの設立準備委員長として創設に尽力、2017年大阪水都ロータリークラブ設立準備委員長として創設に尽力、2015～2018年度地区ロータリー学友委員長として2018年に2660地区ロータリー学友会を日本で初めて設立に尽力したこと。(松本進也地区ガバナー年度)
- 2012～2015年度の3年間、地区ロータリー財団委員長として新しいロータリー財団補助金制度の導入・活用に携わり、2015～2020年の5年間、ロータリー日本役員の一人としてロータリー財団地域コーディネーター補佐 (第3地域) として活動しましたこと。
- 大阪上方ロータリークラブ設立に携わり、2024年7月に国際ロータリー加盟を承認され、33名で活動を始めました。初代会長として、ポリオ根絶と子どもへの奉仕を重点目標にかかげ、社会奉仕活動として大阪赤十字病院附属大手前整肢学園入所児に対しての歯科検診活動は国際ロータリーのショーケースに日本語版並びに英語版が掲載され、世界で注目されました。またグローバル補助金事業としてパキスタンのポリオ・ハイリスク地の学校に女性・子供向けのトイレ・下水設置を企画しています。
- パキスタン、インドでポリオワクチン投与活動を実施、パキスタンでは2019年から4回にわたり,インド・デリーでは2020年1月に活動しました活動内容は、国際ロータリーショーケースに取り上げられました。
- 2021年グローバル補助金プロジェクトGG2124985で、パキスタン・カラチのポリオ・ハイリスク地域5か所に太陽光発電浄水設備の設置を日本で初めて実施しました。その1か所では、当時のジェニファー・ジョーンズRI会長が浄水装置の始動スイッチをオンしました。

超我の奉仕賞審査には、ロータリーでの活動のみならず、その他の活動も評価されるようです。

- 35年以上にわたり、大阪府警察本部からの依頼で身元不明者の歯からの身元確認に携わっており、大阪府警察本部鑑識課長から感謝状を授与されました。また35年以上にわたり、日本赤十字社大阪府支部歯科医師救助奉仕団として活動し、現在は団長を務めており、日本赤十字社から社長感謝状を贈られました。

米山奨学生学友会（関西）40周年記念式典 報告

米山奨学委員会 委員長
松田振興
（大阪城南RC）

日　時：2025年7月6日（日）16:00～21:00
場　所：大阪シェラトン都ホテル大阪
出席者：水野功 国際ロータリー理事、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長 若林紀男PG、
大久保章宏 同常務理事、同理事 山本博史PG、吉川健之G、泉博朗PG、簡仁一PG、大橋秀典IPG、
横田孝久GE、各クラブ米山奨学関係者、学友会、奨学生、地区米山奨学委員の皆様、
合計320名

2025年7月6日（日）、国際ロータリー第2660地区米山奨学生学友会（関西）、以下「関西米山学友会」による創立40周年記念式典および総会、懇親会が、大阪シェラトン都ホテル大阪にて盛大に開催されました。

総会では、学友の姜雅ティン様とブイ クウン テイン様が司会を務めました。関西米山学友会会長の呉偉偉様より、「2月にご逝去された小沢名誉理事長のご功績に深く感謝し、心よりご冥福をお祈りいたします。小沢先生がおっしゃったように、米山学友会は日本の宝であり、本日は学友および奨学生あわせて約160名が一堂に会しました。

2660地区では昨年、60名が採用され、15の国・地域から学友が集結しております。320名を超える大きな会へと発展した学友会が、今後さらに世界へと広がっていくことを願い、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。」開会のご挨拶で始まり、続いて、ご来賓の紹介が行われました。国際ロータリー理事 水野功様よりは、「ロータリーには様々なプログラムがあり、多くの学友が生まれていますが、ここまで学友ネットワークが構築されているのは米山学友会のみです。誠に素晴らしい取り組みであると思います」とのご祝辞をいただきました。

また、第2660地区 吉川ガバナーよりは、「ガバナーとして、この式典が初の公式訪問となりました。本日の集まりを拝見し、米山交流の強さを実感いたしました」との励ましのお言葉をいただきました。その後、前年度の活動報告や議事報告が行われ、続いて今年度の決議事項が承認されました。

第2部：40周年記念式典

記念式典では、学友の申ユリ様とAVCI, RAMAZEN FURKAN様が司会を務められました。最初に、40周年記念事業の実行委員長である何玉翠様より「1986年、わずか29名で設立された関西米山学友会は、40年間にわたり国境や文化を越えた多くの絆を紡ぎ、未来への懸け橋となってまいりました。

この歩みは、先輩方の尽力、ロータリアンの皆さまの温かいご支援、そして学友一人ひとりの想いに支えられてきたものです。深く感謝申し上げます。

今、私たちは原点に立ち返り、全国43の学友会や世界の仲間たちと連携し、新たな体制づくりに挑戦しております。関西米山学友会がこれからも誰かにとっての『ふるさと』であり続けられるよう、共に歩んでまいりましょう」と語られました。

続いて、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 若林紀男様よりご祝辞「関西米山学友会は、国内外で模範とされる学友会であります。それは歴代のリーダーたちの想いと努力がつながってきたからこそ実現したものだと思います。これからのさらなる発展を楽しみにしております」とあたたかいお言葉を頂戴し

ました。

その後、40周年記念事業およびEXPO2025マラソンの報告が行われ、さらに関西米山学友会の歴代会長および地区米山奨学委員会の歴代委員長の皆様が登壇され、紹介とともに記念品が贈呈されました。また、現在起業されている学友数名が登壇し、後輩の学友やご参加の皆様に対し、起業のきっかけや会社の紹介、起業してよかった点などをシェアされました。最後に、当日ご来場くださった世界米山学友会（スリランカ、韓国、モンゴル、台湾）の皆様が紹介されました。

第3部：懇親会

懇親会は、学友の王玉君様と、台湾米山学友会から奨学金を受けた関口大樹様の司会により始まりました。最初に、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 常務理事 大久保章宏様よりご挨拶と乾杯のご発声をいただき、懇親会は賑やかに開宴いたしました。懇親会では、新規奨学生の紹介が行われ、余興として米山バンドによる楽曲演奏、「足が速くなるダンス」のパフォーマンスなどが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

また、第2660地区 横田ガバナーエレクトより講評をいただいたのち、地区米山奨学委員会 委員長 松田様より閉会のご挨拶「本日の会は、奨学生・学友・ロータリアンの皆様との再会や新たな出会いを通して、未来へとつながる大切なご縁となりました。この機会をきっかけに、より多くの学友がロータリーの世界に関わり、次世代の奨学生を支える立場へと進んでくださることを、心より願っております」と幕を閉じました。

2026学年度
米山奨学金指定校担当者説明会 報告

米山奨学委員会 委員
中山眞智
(大阪西南RC)

日　時　2025年７月14日 (月)　説明会 15：00～16：15　懇親会 16：30～18：30
場　所　大阪産業創造館　説明会 6階 B研修室　懇親会 6階 A研修室
参加者　吉川健之G、森本尚孝代表幹事、地区米山奨学委員会 委員長 松田振興、副委員長 鎌田 誠、上瀬 匠、八ッ橋 直 (司会)、中村 武
委員 西川正一、松崎達郎、谷 安都子、泉 浩一、中尾 博、宮川大作、中山眞智、アドバイザー 辻本啓之
呉偉偉 米山奨学生学友会 (関西) 会長、VO NU TRUONG GIANG副会長
(地区役員2名、委員会13名、学友会2名)
参加校　大阪大学、大阪教育大学、大阪公立大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪商業大学、大阪女学院大学、追手門学院大学、関西大学、関西医科大学、近畿大学、摂南大学、大阪国際大学、大阪成蹊大学、立命館大学、大和大学、日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪ハイテクノロジー専門学校、滋慶学園／学校法人コミュニケーションアート
【順不同】(指定校21校28名) 以上　計45名

2025年7月14日 (月) 15：00より大阪産業創造館6階 会議室Bにて2026学年米山記念奨学金指定校ご担当者説明会を、司会者より出席者全員の紹介から開催がスタートしました。吉川Gからロータリーの組織の説明、米山奨学金制度はロータリアンからの支出で成り立っていること、ロータリアンと奨学生は互いに学びあい、奨学期間終了後も学友として学びの関係が続いていく等のご挨拶をいただきました。

次に松田委員長が、ロータリー米山奨学記念事業とは、ロータリー米山記念奨学金の特徴、ロータリー米山記念奨学生に期待されること、指定校応募について、米山奨学生の義務、世話クラブ例会・地区行事について、第2660地区年間スケジュール、応募者ご推薦の留意点、奨学期間終了後は米山学友などを説明しました。

次に辻本アドバイザーは米山奨学生が誕生するまでとして、指定校通知について、応募の流れ、推薦するにふさわしい学生か、「奨学生の義務」が果たせるか、学内目安として、選考から合否決定の流れについて、選考について (書類・面接)、合否・オリエンテーション開催までなど、一人の米山奨学生が誕生するまでにいかにいろいろな方々の多大な努力がはらわれるかを説明しました。

続きまして、米山奨学生学友会 (関西) のGIANG副会長より、学友会組織、学友会活動目標、メンター制度、海外の学友会の状況等について説明して戴きました。奨学生が卒業して終わりではなく次世代に引き継ぐ精神が大事であると考えます。最後に中村副委員長の閉会の挨拶で無事説明会が終了致しました。(＊委員会、学友会説明はPPT使用)

昨年度に引き続き説明会後、指定校担当者の皆様方と各校の状況、要望事項等をゆっくりとお話しできればと、簡単な食事と飲み物で懇親会を開くことに致しました。ご担当者様には事前に連絡を致し、できるだけ参加をお願いいたしました。今年は各校担当者様同士の名刺交換から始まり情報交換の場ともなっておりました。各校参加者の自己紹介時には米山奨学生は、人柄重視、ロータリーの趣旨に沿った人選をしていきますとの力強い言葉もいただきました。ご参加いただきありがとうございました。御礼申し上げます。この懇親会は続けるべきだと強く感じました。

この説明会に参加していただいた皆様及び事務局、本当にお疲れさまでした。

開会挨拶
2025-26年度ガバナー
吉川 健之 (大阪北RC)

国際ロータリー第2660地区 2025－26年度 地区大会のご案内

温故創新の精神でつながる「学びと交流」の地区大会

地区大会実行委員会 委員長
田渕宏政
（大阪北RC）

本年度の国際ロータリー第2660地区の地区大会は、2025年11月29日（土）、ホテル阪急インターナショナルにて開催いたします。「温故創新」の精神を基調に、歴史と伝統を尊重しながらも、今の時代にふさわしいロータリーのかたちを模索し、吉川ガバナーが掲げる「学びと交流」（“Enjoy Rotary through learning & personal exchanges.”（学びと交流を通してロータリーを愉しもう～新たな仲間を迎えよう～））を深める特別な1日を皆様と共有したいと考えております。

今回の大会は、例年に比べてコンパクトな1日開催としました。同時に、当日の様子は高品質なオンラインでライブ配信いたしますので、会場にご足労いただかなくとも、ご自宅や職場などから臨場感をもってご参加いただけます。さらに、当日視聴できなかった方のために、後日地区ホームページにて録画映像を公開予定です。時間や場所を問わず、多くの方と感動を分かち合える、新しいかたちの地区大会です。

本会議では、元ロータリー平和フェローとして、平和構築に従事されてきたお二人の記念講演を予定しています。ご講演では、「平和と人権」をテーマに、支援の現場で得た生きた知見と、平和の連鎖を生み出すために私たちにできることを、力強く語っていただく予定です。ロータリアン一人ひとりが、地域と世界の平和にどう貢献できるのかを考える、大変意義深い時間になることでしょう。

晩餐会では、ホストクラブ・大阪北ロータリークラブの手づくりによる、日本が誇る伝統芸能と現代の舞台芸術の粋を集めた特別プログラムをご用意しております。芸術文化の豊かさを感じながら、ロータリーならではの「学び」と「感動」を共有する貴重なひとときとなることでしょう。

また、吉川ガバナーの重点方針である「会員間の交流促進」の具体的な施策として、野球大会・ボウリング大会・囲碁大会など、クラブ横断的なスポーツ・文化イベントを開催しております。その成果としての表彰式も大会当日に行い、各クラブから集まる仲間たちが一堂に会し、互いの健闘をたたえ合う場を設けます。趣味や関心を共有することで育まれるつながりは、クラブの垣根を越えた協力や友情につながり、地区全体の活性化にも大きく貢献すると信じております。

吉川ガバナーが掲げる「学びと交流」は、ロータリー活動の原点であり、未来への大きな力です。この地区大会を通じて、これまで以上に多くの気づきと出会いが生まれ、次の行動につながることを願っています。ともに語り、ともに考え、そしてともに歩む一日として、皆様の心に残る大会となるよう、関係者一同、誠心誠意準備を進めております。

皆様のご来場、そしてオンラインでのご参加を、心よりお待ち申し上げております。

Rotary District 2660

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 国際ロータリー第2660地区 地区大会

2025年11月29日土

ホテル阪急インターナショナル ＋オンライン配信

〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町19-19
TEL.06-6377-2100

12:00～
受付開始

13:00～17:10
開会式・本会議

18:00 ～
晩餐会

ホストクラブ：大阪北ロータリークラブ

登録料（会員登録）：会員／5,000円（ご家族無料）
晩餐会登録料：お一人／25,000円

今年度の地区大会では、
開会式から本会議までをネット配信で行い、
ご自宅から臨場感を持って
ご参加できる試みにチャレンジします。
さらに、
斬新な仕掛けもご用意しておりますので、
新しい体験をお楽しみください。

第2660地区ガバナー杯 今年で第35回！
～交流の力でつながるロータリー～

交流活性化委員会 委員長
深井喜久
（大阪北RC）

国際ロータリー第2660地区が誇る伝統の一戦、「ガバナー杯争奪軟式野球大会」は、今年でついに第35回を迎えます。これまで34年間にわたり、地区内ロータリアンの友情とスポーツマンシップを育んできたこの大会は、いまや多くの会員にとって年中行事のひとつです。

現在、13クラブが参加し、「Aブロック」「Bブロック」に分かれて総当たり戦を実施。各ブロックの優勝チーム同士が決勝戦を戦い、栄えあるガバナー杯をかけて熱戦を繰り広げます。今年度の大会日程は、8月30日から10月18日まで、万博公園野球場や穂谷グラウンドなどでの開催を予定しており、決勝戦と3位決定戦は10月4日、八尾・山本球場で行われます。オールスター戦は10月18日予定。

また、近年の会員数減少により、「野球をしたいがクラブ単独でチームが組めない」という声も少なくありません。そこで今年度は、RI会長メッセージ「UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）」のもと、クラブ横断の混成チーム結成を呼びかけたところ、25名の有志が参加を表明。第14番目のチームとして「ガバナーチーム」が誕生しました。

このガバナーチームの結団式は7月28日に開催され、なんと吉川ガバナー自らが監督に就任。チームメンバーには、RIテーマUNITE FOR GOODを刺繍したキャップ（つばには金色のロータリーマーク入り）が贈られ、お揃いのキャップをかぶって記念写真を撮影しました。

そして、8月1日の代表者会議では対戦カードの抽選会が行われ、いよいよ大会の火蓋が切られます。今年の優勝チームは地区大会にて表彰される予定です。

なお、現在城北ロータリークラブが2連覇中であり、今年はその3連覇を他クラブが阻止すべく熱い戦いが繰り広げられることでしょう。そして、「団結の象徴」でもある　吉川ガバナーチームがどこまで勝ち進めるかも、大きな注目を集めています。

世代を超え、クラブを越えて、ロータリアンが一堂に会するガバナー杯。スポーツを通じた**「学びと交流」**の輪が、今年も大きく広がることでしょう。

地区ローターアクト活動報告

Rotaract District2660

ローターアクト代表
貴島 陵太朗
（大阪西南RAC）

地区広報委員長
王　心諾
（吹田RAC）

地区広報委員会の紹介

ガバナー月信7月号にて、2025-2026 年度の地区役員紹介、そして地区方針、活動内容などのご報告をさせていただきました。

今回は、地区広報委員長と当地区を一緒に盛り上げてくれる地区広報委員会のメンバーを氏名、①所属RAC、②趣味、③一言の順にご紹介させていただきます。

地区広報委員長

王　心諾（おう みお）

①吹田RAC

②運動

③今年度、地区広報委員長を務めさせていただきます、王心諾です。
当地区の活動内容、そして魅力をクラブ内外に発信してまいります。
今年度1年間、2660地区を大いに盛り上げ、一人でも多くの方に2660地区の良さを広められるよう精一杯尽力してまいりますので今年度1年間、よろしくお願い申し上げます。

地区広報委員

田代 萌々花（たしろ ももか）

①枚方RAC

②タイ料理巡り

③今年度、地区広報委員を務めさせていただきます田代萌々花です。
ローターアクトの魅力や活動の意義をより多くの方に知っていただけるよう、広報としての役割を大切にしながら、発信してまいります。クラブの個性や想いが伝わる広報を目指し、取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

地区広報委員

林　聖真（はやし しょうま）

①大阪難波RAC

②野球観戦

③今年度、地区広報委員を務めさせていただきます林聖真と申します。
地区内のローターアクトクラブの魅力を内外に発信し、その価値をより多くの方々に伝えられるよう尽力してまいります。
2660地区をより一層盛り上げていけるよう、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

各種SNSの紹介

当地区ローターアクトでは、主に公式LINEとInstagram、Facebookにて地区行事の案内や報告、例会案内等を発信しております。

RCの皆様にもRACの魅力や活躍を広く深く知っていただきたいと思っておりますので、ぜひ下記のQRコードから友達追加、フォローよろしくお願い申し上げます。

LINE

@2660JAPAN_ROTARACT

第2660地区 RC及びRAC
会員の状況（6月末）

拡大増強委員会
2025－26年度 委員長
樋口武英
（大阪東RC）

1．ロータリークラブ 会員数

IM	クラブ名	6月 6/30会員数	入会	退会	女性会員	7/1～累積 入会	退会
IM第1組	池田	26	0	0	5	1	0
	池田くれは	31	0	1	3	3	4
	箕面	33	0	3	4	1	4
	箕面千里中央	0	0	11	0	0	11
	大阪水都	21	0	12	7	3	18
	大阪中央	40	1	20	8	5	22
	(ミレニアムズ衛星クラブ)	5			3		
	大阪北梅田	48	0	1	4	2	4
	大阪北	201	1	7	0	13	23
	大阪大淀	33	0	2	1	2	7
	大阪そねざき	42	1	2	12	14	3
	大阪梅田	55	0	1	13	8	3
	(コネクト衛星クラブ)	6			2		
	大阪梅田東	27	0	0	0	2	3
	豊中	27	0	2	2	2	4
	豊中千里	41	0	0	6	4	1
	豊中南	24	0	0	3	1	1
	小計	649	3	62	68	61	108
IM第2組	茨木	30	0	0	4	2	1
	茨木東	19	0	1	5	0	4
	茨木西	29	0	0	5	3	1
	大阪東淀ちゃやまち	19	0	0	2	3	1
	大阪淀川	17	0	3	5	3	4
	千里	19	0	0	2	1	2
	千里メイプル	15	0	2	4	1	2
	摂津	37	0	3	3	5	3
	新大阪	23	0	4	2	1	6
	吹田	50	0	3	10	1	5
	吹田江坂	23	0	1	3	0	1
	吹田西	39	1	1	0	3	3
	高槻	48	1	0	7	7	3
	高槻東	32	0	0	0	1	2
	高槻西	19	0	2	0	3	3
	小計	419	2	20	52	34	41
IM第3組	大東	35	0	0	0	1	0
	大東中央	21	0	1	9	1	3
	枚方	44	0	1	4	3	6
	門真	21	0	0	4	2	0
	交野	41	0	1	2	3	2
	香里園	14	0	1	0	1	1
	くずは	96	1	9	7	18	11
	守口	29	0	0	5	1	1
	守口イブニング	15	0	2	3	0	2
	寝屋川	37	1	0	3	2	1
	大阪東	121	0	5	8	4	11
	大阪城東	23	0	2	5	0	4
	大阪城北	58	0	2	6	7	3
	大阪鶴見	25	0	2	3	1	2
	小計	580	2	26	59	44	47

IM	クラブ名	6月 6/30会員数	入会	退会	女性会員	7/1～累積 入会	退会
IM第4組	東大阪	58	0	3	3	3	7
	東大阪東	64	0	6	10	9	9
	(衛星クラブ：フューチャー)	15			3		
	東大阪西	17	0	3	0	0	3
	東大阪中央	15	0	1	3	1	1
	東大阪みどり	14	0	2	0	0	3
	大阪上方	24	1	6	7	37	13
	大阪柏原	22	0	4	1	2	4
	大阪御堂筋本町	44	0	2	4	1	2
	大阪難波	78	3	3	4	11	7
	大阪ネクスト	20	0	0	5	1	0
	大阪南	203	1	8	17	19	18
	(衛星クラブ：なみはや)	6			0		
	八尾	58	0	4	2	3	4
	小計	617	5	42	56	87	71
IM第5組	大阪堂島	47	0	1	7	7	4
	大阪フレンド	19	0	0	4	2	0
	大阪朋友	23	0	0	1	3	2
	大阪西北	26	0	0	0	0	0
	大阪リバーサイド	27	0	0	2	1	3
	大阪船場	44	0	1	7	11	5
	大阪心斎橋	40	0	1	3	1	1
	大阪西南	96	7	6	25	7	8
	(衛星クラブ：ステラ)	6			1		
	大阪ユニバーサルシティ	42	3	1	7	6	1
	大阪アーバン	25	0	3	4	1	4
	大阪うつぼ	40	0	2	8	4	4
	大阪西	107	0	3	10	16	7
	小計	536	10	18	78	59	39
IM第6組	大阪	226	1	17	6	19	32
	大阪イブニング	10	0	2	2	0	3
	大阪平野	59	2	1	6	5	4
	大阪城南	43	0	0	1	2	0
	大阪中之島	28	0	1	3	8	2
	大阪咲洲	19	0	1	0	1	1
	大阪東南	29	0	1	5	0	5
	大阪天満橋	42	0	0	1	3	3
	大阪天王寺	46	0	3	3	4	5
	大阪帝塚山	38	0	4	5	2	7
	小計	540	3	30	32	44	62
合計		3341	25	198	354	329	368

○データは7/17現在の my rotary に基づきます。

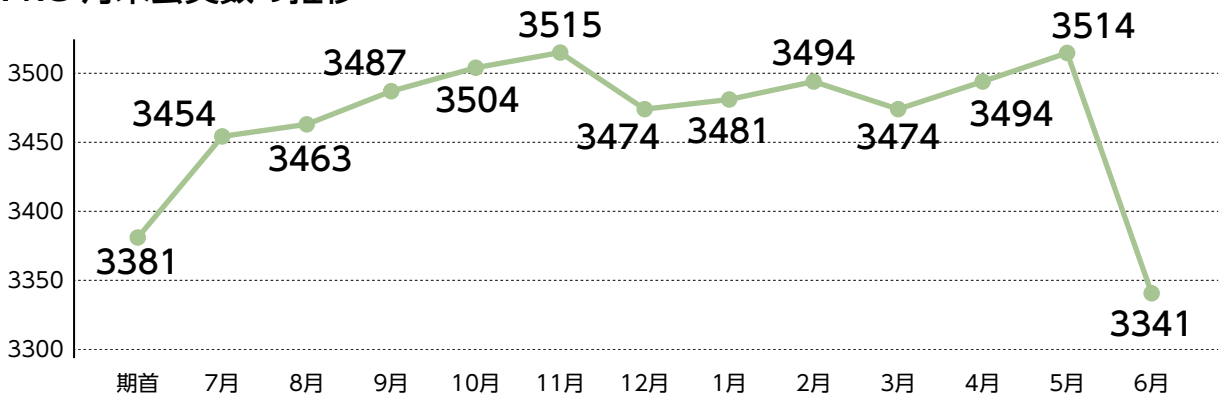
2. ローターアクトクラブ 会員数

（データは7/17現在のmy rotaryによる）

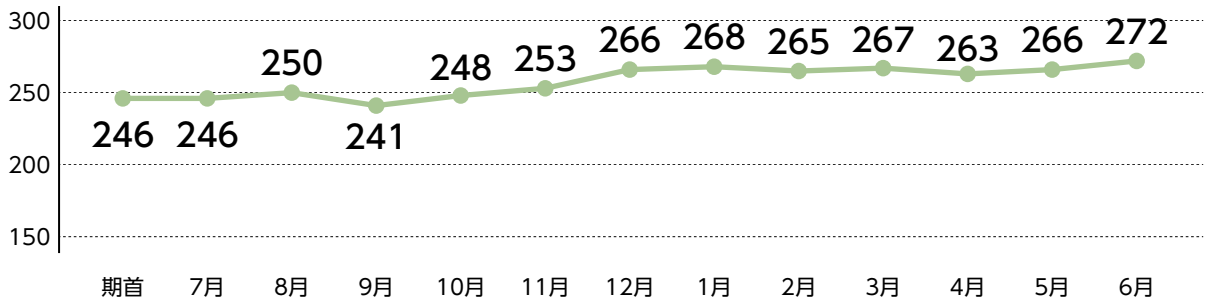
RAC名	7/1 会員数	6/30 会員数
池田	9	10
大阪中央	3	6
大阪北梅田	9	8
大阪北	13	18
茨木	7	14
大阪淀川	10	8
新大阪	4	1
吹田	10	10
枚方	11	11
守口	6	5
寝屋川	1	1
大阪東	19	26
東大阪	3	4

RAC名	7/1 会員数	6/30 会員数
大阪難波	14	15
大阪南	12	16
八尾	16	16
大阪西南	7	13
大阪ユニバーサルシティ	4	9
大阪西	11	7
大阪	20	21
大阪城南	9	9
大阪天満橋	6	5
大阪帝塚山	8	8
関西大学	21	12
大阪学院大学	5	11
池田くれは大阪大学	8	8
合計	246	272

3. RC 月末会員数の推移

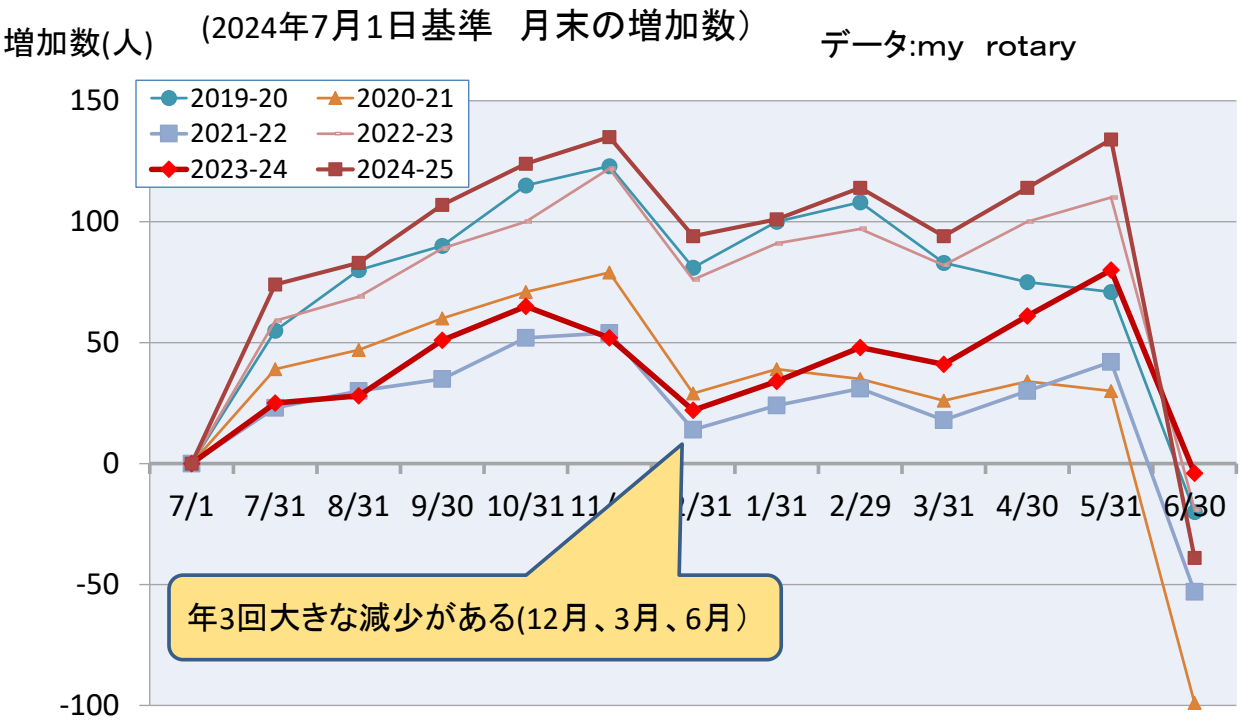


4. RAC 月末会員数の推移



★ 各クラブにおかれましては、引き続き会員増強へのご協力をお願いいたします。
★ 会員の入退会がありましたら、速やかに「my rotary」への入力をお願いします。

第2660地区のRC月別会員増加数



国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況 [2025年7月度]

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第1組	池田	26	26	100.0%
	池田くれは	32	32	100.0%
	箕面	33	23	69.7%
	大阪水都	21	10	47.6%
	大阪中央	40	40	100.0%
	大阪北梅田	48	34	70.8%
	大阪北	201	175	87.1%
	大阪大淀	33	23	69.7%
	大阪そねざき	42	23	54.8%
	大阪梅田	55	36	65.5%
	大阪梅田東	27	19	70.4%
	豊中	27	20	74.1%
	豊中千里	41	31	75.6%
	豊中南	24	18	75.0%
	合計	650	510	78.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第2組	茨木	30	23	76.7%
	茨木東	20	20	100.0%
	茨木西	29	27	93.1%
	大阪東淀ちゃやまち	19	18	94.7%
	大阪淀川	20	7	35.0%
	千里	19	16	84.2%
	千里メイプル	15	12	80.0%
	摂津	37	25	67.6%
	新大阪	23	19	82.6%
	吹田	50	47	94.0%
	吹田江坂	23	20	87.0%
	吹田西	40	40	100.0%
	高槻	48	44	91.7%
	高槻東	32	32	100.0%
	高槻西	19	15	78.9%
	合計	424	365	86.1%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第3組	大東	35	25	71.4%
	大東中央	21	6	28.6%
	枚方	44	25	56.8%
	門真	21	16	76.2%
	交野	41	19	46.3%
	香里園	15	11	73.3%
	くずは	96	67	69.8%
	守口	29	13	44.8%
	守口イブニング	15	9	60.0%
	寝屋川	37	25	67.6%
	大阪東	121	106	87.6%
	大阪城東	24	17	70.8%
	大阪城北	58	43	74.1%
	大阪鶴見	25	21	84.0%
	合計	582	403	69.2%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第4組	東大阪	58	54	93.1%
	東大阪東	65	46	70.8%
	東大阪西	17	11	64.7%
	東大阪中央	16	13	81.3%
	東大阪みどり	14	9	64.3%
	大阪上方	26	17	65.4%
	大阪柏原	22	13	59.1%
	大阪御堂筋本町	44	26	59.1%
	大阪難波	78	49	62.8%
	大阪ネクスト	20	16	80.0%
	大阪南	203	159	78.3%
	八尾	60	52	86.7%
	合計	623	465	74.6%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第5組	大阪堂島	48	44	91.7%
	大阪フレンド	19	16	84.2%
	大阪朋友	23	19	82.6%
	大阪西北	26	23	88.5%
	大阪リバーサイド	27	27	100.0%
	大阪船場	45	44	97.8%
	大阪心斎橋	40	31	77.5%
	大阪西南	96	89	92.7%
	大阪ユニバーサルシティ	42	39	92.9%
	大阪アーバン	25	22	88.0%
	大阪うつぼ	40	34	85.0%
	大阪西	108	72	66.7%
	合計	539	460	85.3%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
IM第6組	大阪	227	142	62.6%
	大阪イブニング	10	8	80.0%
	大阪グローバル	21	7	33.3%
	大阪平野	60	49	81.7%
	大阪城南	43	40	93.0%
	大阪中之島	28	19	67.9%
	大阪咲洲	19	16	84.2%
	大阪東南	29	29	100.0%
	大阪天満橋	42	30	71.4%
	大阪天王寺	46	46	100.0%
	大阪帝塚山	38	37	97.4%
	合計	563	423	75.1%

	会員数	登録人数	%
2025年 6月 30日	3381	2626	77.7%

敬　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

山 本 義 治　会員　（八尾RC）　2025年7月24日 逝去　享年89歳

米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

月信編集委員会からのお願い

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2025−26年度 国際ロータリー 第2660地区　ガバナー事務所のご案内

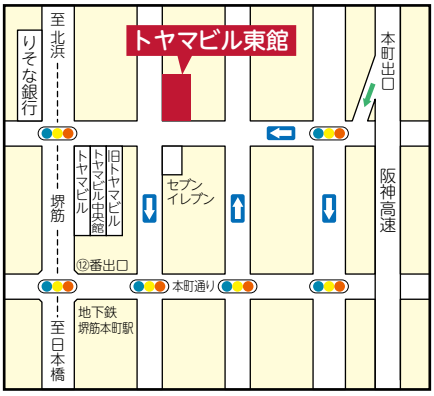
ガバナー　吉川 健之
地区代表幹事　森本 尚孝
地区副代表幹事　田中 計久　豊田 崇克　廣瀬 哲三

所在地
〒541−0052
大阪市中央区安土町1−5−11　トヤマビル東館６階
TEL 06−6264−2660　FAX 06−6264−2661
E-mail　gov@ri2660.gr.jp

ホームページ　https://www.ri2660.gr.jp/

勤務時間　9:30〜18:00

休日　土曜、日曜、祝日　夏季休暇 8/12㈫〜15㈮　冬季休暇 12/29㈪〜1/2㈮



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております（最多36名）。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

ガバナー
吉川 健之（大阪北RC）

地区代表幹事
森本 尚孝（大阪北RC）

地区常任幹事（ガバナー月信）
辻本 希世士（大阪北RC）

Rotary District 2660

国際ロータリー 第2660地区
〒541−0052 大阪市中央区安土町1−5−11 トヤマビル東館６階
TEL：06−6264−2660　FAX：06−6264−2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1−5−11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541−0052 Japan
TEL：+81−6−6264−2660　FAX：+81−6−6264−2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp